

平成30年度

ほおの木っ子

喜多方市立第二小学校 学校だより
平成31年2月26(火)第27号
発行責任者 校長 石田 秀喜

<笑顔いっぱい/元気いっぱい/夢いっぱい ~やり続けて本物にしよう・こつこつがコツ!~>

「ほめる言葉 叱る言葉」 ~^{あいご}愛語に^{かいてん}回天の力あり~

人をほめるときや叱るとき、どのような言葉がいいか悩むときがあります。もちろん、その状況や相手によってちがうかもしれません。ただ、次のような言葉は、どうでしょうか。

ほめたいときは、「さすがだね。」

叱りたいときは、「あなたらしくないね。」

この言葉には、「あなたのことを認め、期待している」という気持ちが前提にあります。これが逆に、

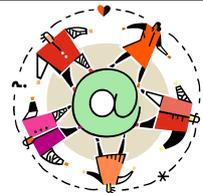
いいことをしても、「君にしてはめずらしいなあ。」

失敗したとき、「やっぱりなあ。」

こんな言葉を言われたら、もうがんばる気にはならないかもしれません。

ほめることは、その人のやる気を引き出すとはわかっている、ほめ言葉やそのタイミングが難しいと感じる時もあります。同じ言葉でも、その時の状況や相手によって、その受け止め方も様々です。子どもが頑張り、それをほめる時には、結果だけをほめるのではなく、そこに至るまでの経過(取組み)をほめたりすることも大切です。

フランスでは、子育てにおいて、子どものよいところをとにかく見つけては賞賛することがモットーだそうです。「君は字がうまい。」「あなたは、話が上手。」そして、教室の片隅で黙っている子どもにさえ、「君は、聞き上手の優等生」と……。 “愛語に回天の力あり”
やる気を起こさせる言葉をいつも用意しておきたいものです。



本日 鼓笛引継ぎ式を行いました！！

本校の鼓笛隊は、昭和37年7月に結成されました。それ以来、先輩から後輩に引き継がれてきた鼓笛。その歴史と伝統を引き継ぐべく、今日の朝、体育館において鼓笛引継ぎ式を実施しました。インフルエンザによる出席停止や学年閉鎖等で、練習時間が十分確保できない中でしたが、6年生の皆さんの指導を受けて、一所懸命に練習をしてきました。

1, 2, 3年生並びに保護者の皆様が見守る中、6年生の素晴らしい演奏、それに引き続いて、4・5年生による演奏がありました。特に5年生は、6年生から鼓笛の演奏の仕方を教わるとともに、4月から最高学年になるという心構えも同時に教えていただいたものと思います。運動会、交通安全鼓笛パレードでの二小の鼓笛演奏が楽しみです。

インフルエンザ情報

→ → 小康状態となりましたが、引き続き予防に万全を！！

2/20(水) 5名 2/21(木) 6名 2/22(金) 6名 2/25(月) 1名 2/26(火) 1名

お陰様で、インフルエンザの大流行はひとまず小康状態となっています。特に、先々週の2・3・5学年の学年閉鎖にあたって、保護者の皆様方におかれましては、何かとご苦勞、ご心配をおかけしました。改めて、ご理解とご協力に感謝申し上げます。インフルエンザA型に2回かかってしまった児童もいます。引き続き、感染予防に努めていきたいものです。